



# 清風

南砺市立上平小学校  
学校だより 令和2年7月  
上平小学校ホームページ  
<http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp/>

## 世界遺産とユネスコスクール

校長 林 秀次

暦の上では夏ですが、この文章を書いている今は梅雨の真っ盛り、あと少し梅雨の季節が続きます。そんな中でも地域の方にご指導いただいた野菜や稲がどんどん大きくなっています。

この6・7月は校外学習で地域のことを学んだり、地域の方に来ていただいて教えていただいたり子供たちは多くの地域の方と関わりながら学習を進めてきました。ご支援いただいた皆様、そして子供たちを支え励ましてくださっている保護者の皆様には大変感謝しております。

また先日は、学習参観・学級懇談会に多くの保護者の皆様にご来校いただき、本当にありがとうございました。短い時間でしたが、有意義な時間をもつことができました。重ねてお礼申し上げます。

子供の元気な声が戻ったとはいえ、まだまだ新型コロナ禍が収まったわけではありません。学校では感染予防のために「三密を避ける」「手洗い・手指の消毒」「ソーシャルディスタンス」等、子供たちが意識できるよう努めながら教育活動を進めているところです。

さて、私は某テレビ局の「世界遺産 THE WORLD HERITAGE」という番組をよく見ます。世界遺産とは、人類の宝として未来へ残さなければならないと国際機関であるユネスコが選定しているものです。いつもはどこかの世界遺産を一つに絞って紹介しているのですが、7月5日と7月12日の放送では、日本にある23か所の世界遺産を空から写し、すべて紹介しました。途中で五箇山の映像も映りました。家族と一緒に「ここ菅沼やよ」と言いながら見ていると、なんと上空からの映像の中に二人の子供がキャッチボールをしている様子が映っていました。一瞬でしたし小さかったので誰かは分かりませんが、テレビの中の世界、多くの人が望む素晴らしい世界が私たちの生活している中にあるという素敵な現実を感じました。

本校は今、ユネスコスクールに申請しその準備期間に入っています。本部はフランスにあります。ユネスコスクールとは、ユネスコ憲章の理念の実現のため、平和や国際的な連携を実践する学校のことです。これまでも、本校では世界遺産を校区に抱える上平小学校だからこそできる活動を、地域の皆様や保護者の皆様のご支援によって数多く行っています。これらの活動は、ユネスコスクールとしての活動の中核となります。ユネスコスクールへの登録、ユネスコスクールとしての活動を通して、子供たちがこの地域をもっともっと好きになり、大切にしていこうという思いを膨らませる人になってほしいと考え、準備を進めています。



## 4年生が3年生に教えてリードする存在に

4年担任 竹原 昇

チーム担任制がスタートして、五箇山タイム（総合的な学習の時間）・図画工作科・音楽科・体育科は、3・4年生合同で学習しています。例えば、五箇山タイムで庄川について学んだことをグループで新聞にまとめる活動では4年生が国語科で学習した見出しの付け方や記事の書き方を3年生に優しく教える微笑ましい姿が見られました。

また、体育科の「フラッグフットボール」の学習では、3・4年生がグループになり、「攻め」「守り」「審判」「得点」をローテーションでしました。攻めるときには4年生が作戦を考え、試合でチームをリードしました。これからも3年生から慕われる存在になれるように、4年生のリーダー性を育てたいと思います。

